

年	月	下水道のあゆみ
昭和36年	8月	都市下水道として下水道事業着手
昭和39年	5月	千歳市公共下水道事業認可（第1次（当初）認可） ≪処理面積 130ha≫
	6月	千歳市下水道条例制定
昭和44年	7月	第2次（第1回変更）認可 ≪処理面積 330ha≫
昭和46年	5月	千歳下水終末処理場建設着手
昭和48年	6月	第3次認可 ≪処理面積 990ha≫
昭和51年	4月	千歳市水洗便所改造資金貸付条例制定
	5月	千歳市下水終末処理場運転開始 ≪処理能力 7,400m ³ /日≫
昭和52年	2月	第4次認可（支笏湖畔特定環境保全公共下水道事業の追加） ≪処理面積（支笏湖畔特定環境保全公共下水道事業のみ）31ha≫
	7月	東雲汚水中継ポンプ場建設着手
	12月	第5次認可（支笏湖畔下水終末処理場構造変更）
昭和53年	4月	東雲汚水中継ポンプ場運転開始
	12月	支笏湖畔下水終末処理場建設着手
昭和54年	4月	千歳下水終末処理場第1系列拡張完了運転開始 ≪処理能力22,200m ³ /日≫
	10月	第6次認可（泉沢地区の区域拡大） ≪処理面積 1,519ha≫
昭和58年	2月	下水道使用料改定 支笏湖畔特定環境保全公共下水道事業受益者分担金に関する条例制定
	8月	支笏湖畔下水終末処理場（支笏浄湖苑）運転開始 ≪処理能力 1,080m ³ /日≫
昭和59年	2月	千歳川横断下水道工事完成（口径 3,000mm）
	4月	豊里汚水中継ポンプ場運転開始（暫定）
昭和60年	12月	第1・2・3工業団地汚水受入開始
昭和61年	4月	千歳下水終末処理場第2系列運転開始 ≪処理能力 29,600m ³ /日≫
昭和62年	3月	第7次認可（泉沢地区の区域拡大） ≪処理面積 1,970ha≫
	4月	豊里汚水中継ポンプ場運転開始 千歳下水終末処理場第2系列拡張完了運転開始 ≪処理能力 44,400m ³ /日≫
昭和63年	7月	第8次認可（旭ヶ丘、上長都地区の区域拡大） ≪処理面積 2,054ha≫
	12月	デザイン公共樹蓋設置（仲の橋通）
平成4年	2月	千歳下水終末処理場第3系列運転開始 ≪処理能力 56,000m ³ /日≫
	3月	第9次認可（美々汚泥処理センターを反映） ≪処理面積 2,590ha≫
平成5年	4月	第10次認可（合流区域の分流化を反映） ≪処理面積 2,730ha≫
平成6年	2月	第11次認可（支笏湖畔処理区拡張） ≪処理面積（支笏湖畔特定環境保全公共下水道事業のみ）40ha≫
	4月	個別排水処理施設整備事業開始
	6月	第12次認可（美々、流通地区の区域拡大） ≪処理面積 3,016ha≫
平成7年	3月	千歳下水終末処理場汚泥乾燥設備運転開始
	7月	千歳市特定環境保全公共下水道事業受益者分担金条例制定
平成8年	1月	第13次認可（O.A、根志越第3地区の区域拡大） ≪処理面積 3,078ha≫
	3月	千歳下水終末処理場第3系列拡張完了運転開始 ≪処理能力 67,600m ³ /日≫
平成9年	3月	美々汚泥処理センター建設工事着手
平成10年	8月	第14次認可（勇舞、根志越第4、蘭越地区の区域拡大） ≪処理面積 3,197ha≫
平成11年	6月	第15次認可（蘭越地区の区域拡大） ≪処理面積 3,216ha≫
平成12年	4月	地方公営企業法適用し、水道事業と組織統合
	6月	第16次認可（みどり台、北信濃第3地区の区域拡大） ≪処理面積 3,309ha≫
平成13年	4月	水道局新庁舎に移転
	8月	第17次認可（勇舞第2地区を区域拡大） ≪処理面積 3,319ha≫ 千歳下水終末処理場を千歳市浄化センターへ、美々汚泥処理センターを千歳市スラッジセンターへ名称変更
平成15年	4月	千歳市スラッジセンター第1系列供用開始
平成16年	3月	第18次認可（支笏湖畔特定環境保全公共下水道事業の期間延伸）
	10月	千歳市浄化センター第4系列運転開始 ≪処理能力 79,200m ³ /日≫
平成18年	3月	第19次認可（事業期間延伸）
平成19年	3月	第20次認可（合流式下水道緊急改善事業を反映）
	4月	千歳市スラッジセンター第2系列供用開始
平成20年	4月	第21次認可（北陽高校前地区の区域拡大） ≪処理面積 3,350ha≫
平成21年	1月	第22次認可（あずさ地区の区域拡大） ≪処理面積 3,357ha≫
平成23年	2月	第23次認可（支笏湖畔特定環境保全公共下水道事業の期間延伸）
		第24次認可（千歳処理区と支笏湖畔処理区の統合を反映） ≪処理面積 3,402ha≫ 浄化センターの処理能力 74,200m ³ /日 浄化センター場内ポンプ場雨水滞水地供用開始
平成26年	3月	第25次認可（平和地区の区域拡大） ≪処理面積 3,452ha≫ 浄化センターの処理能力 64,200m ³ /日 水処理系列を4.0系列から3.5系列に変更
	4月	下水道使用料改定 3%値上げ（消費税相当分）
		平成28年 6月 第26次認可
平成29年	4月	支笏湖畔処理区の汚水を浄化センターへの汚水流下開始
	9月	第27次認可（千歳川第15排水区と第16排水区の区域変更）
平成30年	4月	下水道使用料改定 15.0%値下げ
平成31年	2月	第28次認可（千歳市スラッジセンターの汚泥処理方法変更）
令和元年	10月	下水道使用料改定 2%値上げ（消費税相当分）